

尻奥を掘り返されるたび、おまんこまでもが
キュン♡キュン♡締まり、イボイボバイブを
これでもかというほど食い締めてしまう♡

「ほらっ♡もう一回言ってください？♡僕の
…っ♡チンポ……っ？♡」

「おッ♡♡オッ♡♡おんッ♡しゅきっ♡♡
しゅきいいッッッ♡♡♡♡♡」

きゅううううう——ッッ♡♡♡^{にけっ}二穴から怒涛
の快楽を吸い上げるあいだもピストンが止む^や
気配はない♡ドチュッ♡ドチュッ♡ドチュッ
♡——ごりゅッ♡ごりゅッ♡

「ひいッ♡ツんッ♡ッおッ♡♡おんッ♡
♡」

「可愛いですね…っ♡ナカイキ…♡してるっ
……♡」

ドチュドチュドチュツツツ♡♡♡♡

ゴリユリユリユリユウツツツ♡♡♡♡♡

「ひぎいいいいいいツツツンン…ツツ♡♡♡
♡♡♡♡♡」

脳内が真っ白に塗りつぶされる悦楽に目を白
黒させ♡がに^{またびら}股開きの下半身をガクガクガク
ツ♡♡と突き出した瞬間、パチンツ！チンポ
のベルトが^{はず}外され、そこへ一気に流れ込んで
くる淫楽♡♡♡♡

「おほお`お`おお`おツツツツ！♡♡♡♡♡
♡」

白目を剥いて絶頂♡♡♡♡

ビュクビュク♡痙攣する俺のチンポから、噴
水みたいいに噴き上げる精液♡♡♡♡♡

「あッ♡ひあ…っ!?!♡♡」

ずろろ…っ♡ズリユンツ——♡

化学教師は俺のアナルからチンポを、おまん
こからイボイボバイブを抜き取る♡そしてあ
ろうことか、今度はおまんこにヌルッ♡硬い
ままの亀頭をあてがってきた♡♡

「だ…っ♡らめ…っ♡♡もうイ…っアァ!!

♡♡♡♡」

ズヂュンツツツ♡♡♡♡

ぶんぶんと首を振るもむなしく、^{ふかふか}深々と挿し